

2013年6月24日

衝突回避支援システム「スマートアシスト」搭載車 累計販売台数5万台を達成

ダイハツが2012年12月に発売した衝突回避支援システム「スマートアシスト」搭載車両の 累計販売台数が6月18日時点で5万台を超えた。

スマートアシストは、その機能と5万円という低価格がお客様に大変好評をいただいており、 スマートアシストを採用している「ムーヴ」における搭載比率は約6割となっている。

スマートアシストは「低速域衝突回避支援ブレーキ機能」「誤発進抑制制御機能」「先行車発進お知らせ機能」「VSC&TRC」の4つの機能で構成されており、フロントグリル内に取り付けられたレーザーレーダーで前方の車両を検知し、低速域での衝突の危険回避や被害軽減を行う。また、壁などの障害物を検知し、誤発進の抑制などを行う。

スマートアシストの効果もあり、ムーヴを含むムーヴシリーズは、2013年4・5月の軽自動車車名別販売台数で1位を獲得するなど、多くのお客様からお選びいただいている。



ムーヴカスタム X "SA"